

令和3年6月23日発行

旧村川別荘市民ガイド事務局

我孫子市教育委員会 文化・スポーツ課

歴史文化財担当：斎藤、手嶋、今野、柏瀬

〒270-1166

我孫子市我孫子1684番地

TEL:04-7185-1583(直通)

E-mail:abk_bunka@city.abiko.chiba.jp



旧村川別荘だより

166号

6月の月例会について

6月1日(火)、我孫子市は緊急事態宣言の対象地域ではなかったため、予定どおり2カ月ぶりの月例会を教育委員会で開催しました。

月例会では、今後の月例会の日程、月例会開催の方針、9月のガイド再開に向けての流れをご説明した後、勉強会として白樺文学館学芸員の稲村さんに「白樺文学館のコレクションについて」を発表していただきました。

白樺文学館のコレクションについて

○博物館の使命とは？

博物館は、資料を【収集・整理】、【保存】したものを【調査研究】した結果、【展示・活用】することで、【教育普及】活動をしていきます。

しかし、博物館といえども何もかも収集できるわけではなく、博物館ごとに収集目的・基本方針(コレクションポリシー)があり、博物館運営の主たる目的に合わせて資料を収集することになります。

○白樺文学館の基本方針とは？

白樺文学館は、「我孫子市にゆかりのある白樺派の文人が遺した作品その他の資料(以下「文学館資料」という。)を収集し、及び広く市民に紹介するとともに、これら文化的財産を次世代に引き継ぎ、もって市民の文化的向上に寄与するために設置」されました。(我孫子市白樺文学館の設置及び管理に関する条例)

→我孫子の魅力を伝えるために、我孫子にゆかりのある白樺派の文人たちの作品や資料を収集、保存、活用する。

○白樺文学館の歴史

平成13(2001)年 白樺文学館開館(民営)

平成21年 寄贈を受け我孫子市白樺文学館開館

→我孫子市白樺文学館の設置及び管理に関する条例が定まることで、「白樺文学館が集めるべき資料」が定義されました。

○白樺文学館のコレクションについて

それでは、白樺文学館のコレクションを博物館の使命と照らし合わせてみていきましょう。

【収集・整理】

①平成13年～平成20年の民営時代に収集された資料、約430点

白樺派関係資料：志賀直哉の原稿、柳宗悦の書、武者小路実篤の画賛など

民藝運動関係資料：バーナード・リーチ、河井寛次郎などの作品

→一つ一つの資料価値が高いため、他館からの貸し出し依頼が多い。

→まだ、白樺文学館が集めるべき資料の定義がなかった時代なので、テーマを決めて展示を行うことが難しい。



オーギュスト・ロダン「鼻のつぶれた男」

②平成21年～我孫子市白樺文学館開館してから収集された資料

(1) 原田京平関係資料(約500点)

「白樺派ゆかりのある画家・歌人」として、収集。

→原田京平のご遺族から寄贈された資料である

- ため、資料の背景、テーマに沿った資料群となっている（＝展示テーマを設定しやすい）。
- 我孫子に住んでいたことがわかっており、当時の我孫子の様子がわかる資料である。
 - 原田京平という画家・歌人に対する認知度が低い。
 - 保存状態が悪い資料がほとんどであった。

（２）山田家コレクション（約 200 点）

- 志賀直哉五女田鶴子さんの嫁ぎ先である、山田家より寄贈を受ける。
- 志賀直哉のご遺族から寄贈された資料であるため、資料の背景、テーマに沿った資料群となっている（＝展示テーマを設定しやすい）
 - 「我孫子在住」時代の作品ではない。

【保存・調査研究】

収集し、整理することで、資料の歴史的背景が見えてきます。また、展示を行うために調査研究することで、資料の価値を見極めるとともに、資料の状態を確認し、展示（公開）のために修復などの必要な処置を行うか検討することができます。



修復前



修復後

【展示・公開・活用】

修復したことにより新たにわかったことや、いままでの研究結果をもとに資料を展示します。原田京平など、まだ評価されていない人物や作品については、より丹念な調査・研究を行った上で、展示会の回数を重ねることが情報発信につながり、社会的な認知度が上がります。

〇まとめ

白樺文学館コレクションは我孫子市にゆかりのある白樺派の文人の作品を中心に、「我孫子市民にとって大切なもの」「次世代に引き継ぐもの」を収集しています。これは、前回お話しした、「我孫子市文化財保存活用地域計画」にもうたわれている「我孫子遺産」と言えるでしょう。

現在、白樺文学館では開館 20 周年を記念して、民営時代のコレクションを中心に展示しています。資料状態を保護するために、なかなか展示できない作品も展示していますので、ぜひ、お出かけください。

事務局より

次回の月例会は 8 月 4 日（水）午前 9 時 30 分から教育委員会大会議室で開催します。9 月以降は、1 カ月ごとに月例会を行います。今年度分月例会については、日程を決めました。詳細は別にお配りしている資料をご覧ください。

8 月 4 日の月例会ではシフト表を回収し、その場でシフトを決めたいと考えていますので、「月例会の参加は難しいけれど、9 月のガイドは入りたい！」という方は、メールか FAX にてお知らせください。また、ご都合の良い日に〇をつけていただきますが、ご希望の上限日数などもあれば併せてお知らせください。

いよいよ旧村川別荘市民ガイド再開に向けて、進んでいきたいと思いますが、まだまだ、心配な状況でもありますので、皆さまのお気持ちとご相談しながら、無理なく再開できたらと思っています。なにかご不明な点、ご不安な点などございましたら、お気軽に事務局までお知らせください。よろしく願い申し上げます。

